



「森と海の自然科・第15回山歩きを楽しむ会」

葦谷林道から根古峰を越え紀見峠駅までのハイク

ダイトレを歩いて根古峰に行ったことがあるのですが、山頂がわからなかった記憶があります。物の本にも山頂がわからず下山したと書いていたのを読んだこともありました。今回は天見駅から葦谷林道を上り詰めて根古峰にのぼります。下山はダイトレ道を歩いて紀見峠駅を目指します。（紀見峠までは長距離のため三合目分岐から紀見峠駅を目指すことも可能）担当 大石・李三

雨天判断 前日の17時頃の大阪府降水確率予報50%以上の場合は中止します。

1:日時 2023年7月31日(月) 南海天見駅集合 10時 今回もハイクリーダーは大石さんです。

2:目的 この時期に見られるヤマアジサイの花の観察

3:距離 歩行距離 9.32km 歩行時間 4時間半

4:行程 南海天見駅・流谷林道・八幡神社・葦谷林道出合・林道終点・620m付の分岐尾根・山頂分岐・根古峰山頂(昼食)・山頂分岐・ダイトレ根古峰看板前・ダイトレ道・三合目分岐・鉄塔・砥石谷分岐・ボ谷ノ池・ボ谷分岐・赤白の鉄塔・紀見峠・宝形寺・紀見峠駅(解散)

5:根古峰ハイキングコース地図(別紙参照)

南海天見駅のホームから本日登る根古峰が見えています。流谷川沿いの道を進んで行くと右手に八幡神社が見えて来ます。休憩を兼ねて訪れるとよい。休憩後道をすすで行くと左手に砥石谷林道が出てきますが、ここを通過してしばらく行くと葦谷林道分岐に出会います。少々荒れた林道をドンドンと進んでいきます。林道の詰まったところの右手に根古峰への登山口があります。急登でフックスロープを頼りにして登ります。根古峰までの道はほぼ一本道です。



ホームから根古峰が見える



横断歩道を渡ります



流谷林道を進む



葦谷林道出合



林道終点



根古峰への標識が



← 急登を登ります。

登りあがると平坦道となり右から登ってくる道を出合います。

ここを直進します。 →

しばらく緩やかな道を登って行くと分岐に着きます。



分岐を右へと進んで行きます。しばらく歩くと切り開かれた處の出たところが根古峰山頂です。



分岐を左に進む

右の道を進んでも山頂に行きますが、左の道を進みます。ダイトレ道は山頂標識の向こう側にあります。ダイトレ道を左に進むと紀見峠方面に出ます。

ダイトレ道は広く快適です。どんどん降りて行くと三合目の休憩所に着きます。ここを直進すると紀見峠、右に進むとショートカットで紀見峠駅に出ることができます。



寂しい根古峰山頂です



しんどい場合はショートカットするとよい
三合分岐点から紀見峠まではアップダウンのある
厳しい道となります。



紀見峠駅にて解散

← 登るも地獄、下るも地獄のような階段道が続きます。



紀見峠到着

